

青武台だより

令和3年 3月18日発行 NO.**224**

福井高専

独立行政法人国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校 National Institute of Technology(KOSEN), Fukui College



P2 ▶ 卒業生·修了生に贈る言葉

P13 ▶ 活躍する仲間

CONTENTS

P4 ▶ 卒業生クラス紹介

P16 ▶ 退職にあたって

P9 ▶ 修了生クラス紹介

P17 ▶ 学校通信

P11 ▶ 学生の将来と進路

(02)

Special Interview

~卒業生・修了生に贈る言葉~



卒業・修了おめでとう

校長 田村 隆弘

人類史上、最大規模の厄災、新型コロナウイルス感染症に見舞われた年の卒業・修了の日となりましたが、まずは、ご支援頂いたご家族に感謝すると共に、頑張って来た自分自身をしっかり褒めてあげてください。と同時に、卒業・修了の日は、これから始まる人生に新たな夢や希望を抱いて一歩踏み出す記念すべき日でもあります。ぜひ、新たな目標を設定し、その実現に向かって階段を登るように、決して焦らずに一段一段、歩みを進めてください。

積小為大、小さな事を積み重ねて大きな事を為すというのは、二宮尊徳の思想の根本の一つで、彼が、数々の困窮した村や藩を再生させた際の基本戦略です。同時に彼は、至誠、勤労、分度、推譲、これは、誠実に働き、収入と支出をよく考えて生活し、そして、余った分を人に分け与えることで、より豊かな社会を作ろうという精神的な面も説いています。彼の考え方は、日本の資本主義経済の父とも呼ばれた渋沢栄一や、トヨタ自動車の創始者であり発明家の豊田佐吉、パナソニックの創始者であり発明家の松下幸之助などが、座右の銘としたと言われています。ぜひ皆さんも、この積小為大、至誠、勤労、分度、推譲の言葉を大切にして、日々、精進いただければと思います。

高専制度が1962年にスタートして、間もなく60年を迎えようとしています。これまで、全国で毎年約1万人の卒業生を送り出していることを思うと、既に約50万人以上の皆さんにとっての先輩がいるということです。皆さんがこれから企業に勤め、あるいは大学に進学する中で、本校や他高専の卒業生と出会うことがあると思いますが、

きっと、高専出身という言葉を耳にした瞬間、極めて距離が近いことを感じると思います。それは、一つ屋根の下で同じ釜の飯を食べた仲間のような感じ、とも表現できるかと思います。「えっ、高専ですか、俺も高専。どこ?へ一、そうなんだ。」と会話がはずんで、仕事の話も盛り上がると思います。これも、皆さんの財産です。ぜひ、そうした高専育ちの人と出会ったら、お互いに力を合わせて、未来を切り開いてください。

最近では、高専卒のアントレプレナーが事業に成功しているといった話も耳にします。彼らの多くは、高専時代に身に付けた技術をビジネスに繋ぐことで成功したと語っていますが、先に述べたトヨタ自動車の豊田佐吉やパナソニックの松下幸之助も、その基盤は技術者としての力でした。技術の進歩も著しい現在でもあり、また、多様な人生が選択できる現在ですが、そのような時代だからこそ、全く新しいものを創出する、あるいは、現在の技術に新たな付加価値を生み出すために、学び続ける事が大切です。

私たち教員も、時代の進歩に取り残されないように、常に新しい知識や技術を学び、そして、未来の社会を支える 学生を育てる努力を続けています。どうか、人生の荒波を 乗り越え、人々から信頼される技術者としてご活躍下さい。

しかし、人生100年時代、皆さんにとっては残りの約80年はいろいろあります。どうしても耐えられないことがあったら、どうか、一人で悩むのでは無く、遠慮なく、福井高専に帰ってきて、先生に相談してください。きっと、先生達は、温かいコーヒーでも点てて、一緒に解決策を考えてくださるはずです。

皆さんのご多幸をお祈りして、卒業ならびに修了に向けたお祝いのことばといたします。

~卒業生・修了生に贈る言葉~



教育後援会長 高畑 信之

自らが選んだ道を信じて

本科卒業生、並びに、専攻科修了生の皆様の門出に対 し、教育後援会を代表して心よりお祝い申し上げます。お めでとうございます。

福井高専での最終年度は、新型コロナウイルスの影響 で様々な制約やご不便があったかと思います。その様な 状況の中、感染予防と学びを止めない諸施策との両立に より、無事学業を修める事ができた事に深く敬意を払い ます。また、学校やご家庭のご協力にも改めて感謝申し上 げます。有難うございました。

この先、就職・進学と進む道は異なりますが、福井高専 で学んだ知識と経験を元に優れた技術者を目指して頂け ることを願っております。その道のりには終わりはなく、 また様々な困難も待ち受けていると思います。私も社会 人を30年以上続けていますが、会社という組織の中で思 い悩んだことは数限りなくありますし、今でもあります。 その様な中で一つの支えとなっている言葉を、皆様の門 出に贈りたいと思います。

松下幸之助の言葉で、「自分の仕事を好きになる」で す。松下幸之助は松下電器の創業者で"経営の神様"の異 名を持ち、数多くの著書や名言を残しています。彼の「社 員心得帖」という(少し昭和の香りが漂う)著書の最後の 一節に書かれているのが先の一文です。短い一文ではあ りますが、将来直面する困難を乗り越え、更に自分を成長 させる助けになれば幸いです。

皆様は自らの意思で優れた技術者を目指し福井高専 を選ばれました。その時の想いを忘れることなく、自分の 仕事(役割)と自分自身を好きになる事で、自らが信じ、選 んだ道をまい進してください。より豊かな社会の実現に向 けて、皆様のご活躍を心から祈念しております。



進和会会長 野嶋 祐記

エンジニアとしての原点

卒業並びに修了を迎える本科及び専攻科の皆様、おめ でとうございます。進和会を代表して心からお祝い申し 上げます。

昨年からのコロナ禍の中で新たな門出を迎えるにあた り、ここまで大きな不安もあったことと思います。4月から はそれぞれが新たな職場や学校で研鑽を積み更なる活躍 を期待いたします。

テクノロジーの進歩は立ち止まることなく日々歩み続 けます。皆さんはこれから、今まで学んだ以上に多くの事 と向き合うことになると思います。現在はまだコロナ禍の 中で、新たな生活様式や働き方を模索しながら急激な変 化となりそうです。コロナが落ち着いても、リモートワー クなどの考え方や働き方について様々な変革があるで しょう。このような状況からも今まで以上の勢いで多方面 の技術革新も加速していくことが考えられ、それらにも柔 軟に対応していくことがこれからのエンジニアには不可 欠と考えます。

専攻科へ進む皆さんは高専で更に勉学に励まれます が、社会人として歩まれる皆さんは一人の大人(おとな)と して社会的責任も大きく変わります。悩むことや壁にぶつ かることもあるでしょう。周りには会社の先輩や同僚もい るとは思いますが全国には8000名以上の福井高専の先 **輩がいますから、是非先輩を頼って下さい。**

エンジニアとしての原点は鯖江市の下司であり福井高 専のこの学び舎にあります。たまにはこの学び舎を訪れて ください。今までとは違った風景に感じると共に、いつも と違う自分も見えると思いますよ!

自分らしさを大切に精一杯頑張ってください!



機械工学科



~卒業生クラス紹介~





機械工学科5年担任 村中 貴幸

人の振り見て・・・

5年生の皆さん、高専での教育課程を修了し、卒業とい う節目を迎えられること、心から御祝い申し上げます。お めでとう。

さて、今年の話題を考えると、「コロナ禍」は無視できな い言葉です。学校も4月当初から登校が叶わず遠隔授業が 実施されました。世間ではテレワークや在宅勤務なる単語 がヒットしました。本校は50余年の歴史がありますが、開校 以来変わらない制度に1クラス40名定員があります。少人 数学級が流行る今、なぜ40人を守り続けるのでしょうか? 私が思うに、参考になる振舞いが多くなるからだと思いま す。ことわざに「人の振り見て我が振り直せ」というものが あります。周囲の人たちの良い振舞いを真似て、悪い振舞い は自分に置き換えて改めよう。と説いています。前述の遠隔 授業の一番の弊害は、人の振りが見られないことではない でしょうか?すばらしい機器が整い、在宅でも授業を受け ることは適います。しかし、人の振りを見ることは圧倒的に 減ったと思いませんか?みなさんは4月から、それぞれの新 しい道へ一歩を踏み出しますが、ぜひ周りを見渡す視野を 持ってください。そして人の振舞いを自分に置き換えて考え てみてください。そうすれば、きっとコロナ禍を乗り越えら れる!と思います。

あっ!40人クラスのメリット、もう一つありました。同級生 が多いことは卒業後の財産が多いことです。苦楽を共にし た友人たち、絆は深いですよ。

機械工学科5年代表 森川 凱都

5年間を振り返って

高専入学から5年が経ち、長いと思っていた高専生活も 残り少しとなりました。この5年間を振り返ると、ほんとに たくさんの出来事があったなと思います。例えば先輩達か らの質問に慄いたものづくり科学や機械工学科の真の始 まりを告げた4つの力学と機械製図。習う内容の難易度が 上がり、先生方からの多くの課題もありましたが、この荒 波をなんとか超えることが出来ました。また、研修旅行や 体育祭などの学校行事では、クラスみんなで笑い合い、全 力で楽しむことができ最高の思い出となりました。

私は、高専の5年間で多くのことを経験し、学び成長する ことができたと思います。そしてこの春から私は専攻科に 進学し、数年後には社会人となります。この先今まで以上 に厳しく困難なことがあると思いますが、高専で培った知 識、技術に自信を持って、何事にも全力で取り組んでいき たいと思います。

最後に、たくさんの指導・サポートをして頂いた村中先 生、機械工学科の先生方、5年間本当にありがとうござい ました。





電気電子工学科



~卒業生クラス紹介~





電気電子工学科5年担任 堀川 隼世

卒業生に贈る言葉

三年生の担任となって気づけば早くも三年が過ぎまし た。本当に多くの出来事がありました。特に今年度は、皆さ んに沢山の我慢をさせたように思います。それは学校だけ でなく、私生活においても同様で、遊びに行くこともままな らない状況が続いています。なかなか気持ちも寒ぎがちに なるかと思いますが、今まで苦楽をともにした友人は大き な支えだと思います。その学友は、卒業後には皆それぞれ の道へ進み、簡単に会うことも難しくなります。これから皆 さんは、自ら決断していく事が求められるでしょう。そこで は、楽しい事ばかりではなく、気持ちも晴れない事がある かもしれません。そんなときには、少しだけでも自然のある 所に足を運んでみるのはいかがでしょうか。秋には秋の、 春には春の動植物がたくさんいます。今までは知らなかっ た植物や動物の名前を覚え、見つけられるだけでも楽しい ものです。そんな中で、この大変だった時代を一緒に過ご した高専時代の学友に連絡を取れば、内向きになった気 持ちも少しは晴れるのではないでしょうか。この先、皆さん が色んな壁にぶつかりながら前に進み、幸せに暮らしてい くことを信じています。



電気電子工学科5年代表 北川 雄大

ただがむしゃらに

入学してきた当初、私が5年で卒業できるなど夢にも思っ ていませんでした。1年生の時は、新しい環境に慣れず学業 の面で大きな苦労をしました。しかし、周りの友人の援助の おかげで、無事に進級することができました。学年が上がる と講義も一段と難しくなっていき、電気電子工学科の講義 は幅広い分野を扱うため本当に大変でした。特に高専に 入ってから初めて触れたプログラミング、情報システム関連 の講義はとても難しく、理解することが出来るまで時間が かかりました。試験が近づくと半泣きになりながら、先生や 友人の所へ行き解らないところを教えてもらうなど、校内を 駆け回る日々でした。

今、私がこの場にいられることは教職員の皆様そして、 後輩、友人、家族にサポートしていただいたからこそです。 私1人の力だけではとても出来ませんでした。この場をお借 りして、深い感謝を申し上げます。今後は高専で培ってき た、知識、コミュニケーション力、あきらめずにやり遂げる力 で社会に貢献できるよう努めていく所存です。5年間本当 にありがとうございました。





電子情報工学科



~卒業生クラス紹介~





電子情報工学科5年担任 小越 咲子

Open mind!

卒業おめでとうございます。

3年前担任となり初日にお話ししたことは「悩むな」という ことと「私は皆を大事に思っている」ということです。

昔、諸葛孔明は、「悩みをもつと視野・意識が狭まり、理解 力が衰え、理知と自制心を失う。悩みは人々から努力を奪っ てしまうのだ。」ということを言ったそうです。だからいろい ろな視野から考えて問題解決をしてほしいということを話し ました。悩んだこともあると思いますが、沢山考えたり相談 したり、それぞれの方法で問題解決してきたことでしょう。

認知科学の授業において人間の認知は様々な影響を受 けやすいこと、自分を知ることで、自分をより良い方向に成 長を促していけることを伝えました。人は考え方ひとつで沢 山のことができるのです。

これからの社会、前例のないことが沢山あるでしょう。困 難なことが襲ってくるかもしれません。しかしどうか工夫し て生き抜いてください。周りの人を助け、困ったときは人に 頼り、共生社会を、明るい未来を築いて下さい。



電子情報工学科5年代表 村橋 達也

慧可断臂

"花"と"華"の違いを感じたことはあるか?「はながある」 という言葉を想像してほしい。「華がある」だと華々しく雅や かな様子が、「花がある」だと美しく健気に咲き誇る花があ る状態が想像されるだろう。たった一文字で、大きく印象が 変化するのだ。私たちの一生にも当てはまらないか?和睦し た優しい朋輩、嘆き憂いた試験期間、玲玲たる鈴の音、青春 を彩るイベントの数々、悠久の歴史からすれば一瞬だが、嵐 のような時代を生きる私たちにはどれも貴重な経験であり、 人生の新たな旅路を開拓するには十分すぎた。聖賢の道を 極めるもよし、有耶無耶に坂を登り続けるもよし、裕福で贅 澤な家庭を築くもよし。唯一無二の経験と必然の出会いを 基に、高みを目指して留まるところを知らない皆が群青の空 を羽ばたくための翼と弥栄を得ることを切に願う。

さて、植物学上「モミジ」は存在しない。紅葉する樹木の 中で特に美しい楓がモミジと呼ばれるようになったそうだ。 慧可断臂=強い決意と諒する真心で、自分なりのモミジを 目指してほしい。





物質丁学科



~卒業生クラス紹介~





物質工学科5年担任 佐々 和洋

卒業生に贈る言葉「誇りを胸に」

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんが 福井工業高等専門学校で過ごされてきた5年間という時間 は、今、皆さんの中でどのように思い描かれているのでしょ うか。日々の授業では、多岐にわたり基礎から専門にいたる まで非常に多くの知識を学ばれてきたと思います。毎週の ように行われる実験実習の中では、同世代の人たちとは比 べ物にならないほどの技術と経験を得られてきたと思いま す。クラブ活動をはじめとする課外活動や体育祭などの中 で、勝利の喜びや敗北の悔しさをかみしめた人も多くいる と思います。学内外で行われる様々な行事の中で、組織の 中心としてリーダーシップを取ると言う大変貴重な体験を した人もいるでしょう。大きなことをしてこなかったと思う人 も、高専の中での5年間は他の人々に比べ非常に濃密な生 活を送ってきたのです。そして、決して楽ではない高専卒業 という成果を達成されたのです。

この5年間というものは、今の皆さんを形作る上でとても 多くの部分を占めており、今後皆さんが社会を生きて行く中 で芯となる部分です。是非、これからの人生において、高専 を卒業した自分に恥じることなく、豊かな人生を送られる ことを心より願います。





物質工学科5年代表 仲山 有希

道

充実した日々ほど流れは速いもので、気付けば卒業の 季節。ふと振り返ると、そこには多くの経験や感情によっ てつくられた、少し不格好なもののしっかりとした道があ りました。卒業という一つの節目ですし、少し道を戻って みましょうか。

道からはこれまでの5年間全てが窺えます。足元に小さ い石が。これは課題で躓いた経験。奥には大きな石がとこ ろどころ見えます。これは病気の経験。大きな石の横にとこ ろどころ分かれ道、立札が立っています。書かれているのは 休学の二文字。この道の先は見えませんね。石の周りには 私以外のたくさんの足跡が見え、道端には綺麗な花も咲い ています。日日草や白のダリア、とても綺麗です。おっと、こ れ以上戻ると私の恥ずかしい経験がバレてしまうかもしれ ませんし、そろそろ帰りましょうか。

在校生の皆さん、この先いろいろな経験をされると思い ますが是非、あなただけの道をつくっていってください。

最後となりますが、この5年間支えてくださった皆さま、本 当にありがとうございました。





環境都市工学科



~卒業生クラス紹介





環境都市工学科5年担任 辻野 和彦

いつか、名刺交換を

皆さんの担任になり、1年が過ぎました。急遽、4学年の1 月から担任になるということで、みなさんは戸惑ったかもし れませんね。個人的な話になりますが、みなさんは、愚女と 同学年ということで、親目線で見ていた節もあります。これ が私の担任としてのモチベーションでした。すぐに進路に向 けて動き出さなければならいという重圧もありましたが、過 ぎてしまえばあっという間の1年でした。

コロナ禍の中、44名全員の進路が決定し、担任としての 責務を果たすことができました。4月からの新しい環境での 生活では、当然、壁にぶつかることもあるでしょう。正しく努 力を継続していたら、必ず結果がついてきます。努力するこ とを格好悪いと思わず、頑張って下さい。皆さんの体育祭で 見せた団結力、素晴らしかったですよ。福井高専で培った知 識と技術を活かして、社会に出て、大学に行って、大いに活 躍して下さい。コロナが落ち着くまで、もう少し時間がかか りそうですが、いつか、皆さんと名刺交換ができる日を楽し みにしています。



環境都市工学科5年代表 井波 大地

決して忘れない記憶(宝物)

5年前、これから長い高専生活が始まると思っていたころ が懐かしく感じられるように、今となるとあっという間の5 年間だった。環境都市工学科のクラスメイトとは2年生から 4年間同じクラスで暮らしてきたが、本当に男同士、女同 士、そして男女間の仲が良く、歴代最も仲が良かったクラス だと自信をもって言えるような雰囲気だった。これまでの思 い出をこの文章で取り上げれば原稿用紙10枚は優に越して しまうが、その中でもやはり、4年次の体育祭と高専祭、3年 次の研修旅行は特に印象に残っている。渾身の応援を披露 し、3冠を勝ち取った体育祭、4Bが生んだスーパーアイドル "ももいろクローバーB"のライブを行った高専祭、一つ一つ のインパクトは計り知れないもので、今後の人生において 決して忘れることのない記憶(宝物)となった。

これからは、それぞれが選んだ道へ進み、もしかしたらな かなか会えないクラスメイトもいることだろう。そんな状況 でも、また44人全員が集まることができる日が来ることを 夢見て、そして、その際は土産話で盛り上がれるように、ま ずは今の自分にできることを全力投球で取り組んでいきた いと強く思う。





.

生産システム工学専攻

~修了生クラス紹介~

.





生産システム工学専攻主任 斉藤 徹

専攻科修了にむけて

修了生のみなさん、専攻科修了おめでとうございます。

昨年度末からのコロナ感染拡大により、全てが変わった 1年間だったと思います。私も、専攻科生が昔から希望して いた就職先が採用中止になって悩んだり、進学希望の大学 院が例年と違う選考面接方法になり戸惑っているのを側で みて、大変さを感じました。

私も大学院を終えた時期は、バブルが弾けた頃であり、 色々な苦労もありました。しかし、こういう厳しい時期に就 職をした人は、それを乗り切ったバイタリティ溢れる人材で あり、後々高い評価をもらう人も多かったと思います。

本当であれば、全員が集まり楽しく特別研究の失敗や苦 労を語り合いながら新しい門出をお祝いしたい思いです が、新しい進路に慣れた頃に「リモート飲み会」にてみなさ んの活躍の知らせをお待ちしたいと思います。



生産システム工学専攻2年代表 渡辺 虎生太

高専と自分

専攻科での2年間はとにかくあっという間でした。グルー プワークや研究など、忙しいイベントが矢継ぎ早に押し寄 せてあっという間に今に至ります。特に今年はリモート授業 ばかりだったせいか、卒業が迫っている実感があまりない まま執筆をしています。

高専では様々な人と出会い、その都度、様々な影響を受 けることで今の自分が形成されています。私は高専で多く の事に取り組んできましたが、それは高専でなければ興味 すら持たなかっただろうなという事ばかりでした。そんな高 専に入学してから気が付いたら7年も経過していました。思 い返すと、この7年間、数々の授業や研究に揉まれること で、大きく成長できたことを実感します。厳しくご指導してく ださった先生方、助け合った友人達、そして支えてくれた家 族には感謝の気持ちでいっぱいです。この場をお借りして お礼申し上げます。そして、高専への進学を決めた中学生の 頃の自分を褒めてやりたいです。よくやった!その選択肢で 正しいぞ!と。



.

環境システム工学専攻

~修了生クラス紹介~





環境システム工学専攻主任 後反 克典

修了生の皆さんへ

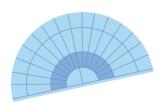
専攻科修了生の皆さん、おめでとうございます。

歴史に残る世界情勢の中、福井高専においても本年度は イレギュラーなことが続き、思うようにならないことが多 かった一年であったかと思います。当たり前に過ごせること の尊さに気づき、これまでの生活を見直す契機にもなった のではないでしょうか。

これから皆さんは社会に出て様々な問題を解決していく ことになります。最初から100パーセント正しい解答が分か ることは滅多にありませんし、複数の選択肢で迷う場合も あります。ですが、専攻科で過ごした皆さんには問題に対処 するための力が備わっているはずです。専門性だけではな く、複雑化する社会の中で広く視野を持ち、活躍されること を願っております。

新しい世界に出発するに当たり、まずは余計なことを考 えずに目の前のことに取り組んで下さい。そして、困ったと きは一人で抱え込まずに誰かに相談しましょう。状況が良く ないときにこそ真価が問われます。日頃からの人間関係を 大切に、そして、どうぞお体を大切に。





環境システム工学専攻2年代表 池野 郁斗

専攻科で得たもの

気づけばもう入学してから7年も経ちました。高専で学ん だ7年間で今の私たちが形成されているといっても過言で はないと思います。専攻科での2年間は、特に私たちを大き く成長させました。

専攻科ではあまり交流の無かった他学科の学生や先生 と共に学習していきます。初めのころのグループ学習では 会話もぎこちなく、少し緊張しながら意見を交わしていまし た。それから、専門科目で互いの知識を教え合ったり、みん なでゲームをしたり、飲み会をしたりと交流を重ねていき、 幅広い視野で物事を考える力、グループで動くという協調 性、そしてかけがえのない友人を得ることができました。コ ロナウイルスによる外出自粛などもありましたが楽しく専 攻科生活を送ることができました。

これから私たちは高専から羽ばたき、それぞれの進路へ 進みます。この7年間で得た様々な力を武器に活躍してい きたいと思います。最後になりますが、今まで指導していた だいた先生方、支えてくれた家族や友人の皆さん本当にあ りがとうございました。



~学生の将来と進路~

.



令和2年度 進路内定状況報告

キャリア支援室長 井之上 和代

本年度の本校の就職希望者の割合は66%(昨年度より 増)、その内県内希望者は29%(昨年度より減)でした。本 校への求人数は延べ5345社、全体の求人に占める県内 企業の割合が10%となり、いずれも前年度から若干減少 しました。県外企業求人数はほぼ同じで、全体の求人数 については新型コロナウィルスの影響はほとんどありま せんでした。

就職活動スケジュールは前年度と同じ広報活動の解禁 が3月、採用活動の解禁が6月でしたが、緊急事態宣言の 発出により、4月5月は就職活動が進まず、実際の採用活 動は、1~2ヶ月遅れました。また、その方法も多数がオン ラインによる採用面接等に変更となりました。

他方、進学の状況については、本科の進学希望者は専 攻科進学25名、大学編入学が38名でした。専攻科から大 学への進学希望者は7名で、昨年度よりも増加しました。 専攻科・大学・大学院入学試験の合格者のうち推薦は 61%でした。学力試験の合格者には難関大学に複数合格 する学生もいました。進学についても新型コロナウィルス の影響で、入学試験が延期になるなど大幅なスケジュー ル変更がありました。

来年度は経済状況の悪化による求人数の減少が心配 されていますが、卒業予定学生数に対しては十分な求人 数になると思われます。また、新型コロナウィルス感染拡 大防止の対策(オンラインによる企業説明会、面接など) を講じることにより、就職活動や、大学編入などの入学試 験のスケジュールは例年通りになると思われます。このよ うな社会情勢であっても、自己鍛錬に努め、目標に向かっ て準備をしてもらいたいと思います。

最後に本校のキャリア教育にご理解とご尽力いただ いている関係教職員及び保護者の皆様に、厚く御礼申 し上げます。



令和2年度 進路内定状況

令和3年 1月25日現在

	区分	卒業•修了	進 学	内		数	未定者数	就 職	内 定	者 数	未定者数	その他
学科		予定者数	希望者数	大学•大学院	専 攻 科	その他進学	**C = X	希望者数	県 内	県 外	///L 0 X/	C 47 E
	機械工学科	37 (2)	12 (1)	6	6 (1)	0	0	24 (1)	5 (1)	19 (0)	0	1
本	電気電子工学科	36 (3)	12 (0)	9	2	0	1	23 (3)	2	21 (3)	0	1
ļ ·	電子情報工学科	33 (6)	14 (1)	8	6 (1)	0	0	19 (5)	4 (1)	15 (4)	0	0
#\J	物質工学科	36 (18)	13 (5)	7 (2)	6 (3)	0	0	23 (13)	10 (5)	13 (8)	0	0
科	環境都市工学科	44 (15)	13 (2)	8	5 (2)	0	0	31 (13)	9 (6)	22 (7)	0	0
	小計	186 (44)	64 (9)	38 (2)	25 (7)	0	1	120 (35)	30 (13)	90 (22)	0	2
専	生産システム工学専攻	15 (1)	5 (0)	5			0	10 (1)	3	7 (1)	0	0
攻	環境システム工学専攻	14 (3)	2 (1)	2 (1)			0	12 (2)	8 (2)	4	0	0
科	小計	29 (4)	7 (1)	7 (1)			0	22 (3)	11 (2)	11 (1)	0	0
î	함 하	215 (48)	71 (10)	45 (3)	25 (7)	0	1	142 (38)	41 (15)	101 (23)	0	2

※表中の()は女子数で内数



~学生の将来と進路~



今和3年1日25日租左

	15 1H = 1 (20) () () () () () () () () ()															令和3年1月25日現在									
	学科			エ 学			電子		科		- 情報			物		学			き都で			合			計
大学等 学	部等	推	薦	学	カ	推	薦	学	カ	推	薦	学	カ	推	薦	学	カ	推	薦	学	カ	推	薦	学	カ
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
東北大学	工 学 部															1								1	
茨 城 大 学	工 学 部									1												1			
宇都宮大学	地域デザイン科学部																	1				1			
千葉 大学	工 学 部																	1				1			
東京農工大学	工 学 部			1											1								1	1	
長岡技術科学大学	工 学 部	1						3								1		1				2		4	
福井大学	工 学 部	1				2				1		1		1			1					5		1	1
山 梨 大 学	工 学 部																1								1
信州大学	工 学 部					1																1			
岐 阜 大 学	工 学 部					1		1		1										1		2		2	
名古屋大学	工 学 部			1												1								2	
豊橋技術科学大学	工 学 部	2		1		2		1		3		2		2		1		2		1		11		6	
三重大学	工 学 部			1																1				2	
九州大学	工 学 部					1																1			
東京都立大学	都市環境学部																			1				1	
与 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	生産システム工学専攻	5	1			2		1		4	1	3										11	2	4	
福井高専専攻科	環境システム工学専攻													3	3	1		2	2	2	2	5	5	3	2
1	t	9	1	4		9		6		10	1	6		6	4	5	2	7	2	6	2	41	8	27	4

令和2年度 大学院入学試験合格状況

令和3年1月25日現在

専攻	生産	システ	ム工学	専攻	環境	環境システム工学専攻合				計	計	
	推	薦	学	カ	推	薦	学	カ	推	薦	学	カ
大学院	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
筑波大学大学院 システム情報工学研究群	2								2			
金 沢 大 学 大 学 院 自 然 科 学 研 究 科	2								2			
北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科					1				1			
奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科	1								1			
神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科						1				1		
計	5				1	1			6	1		





. ~活躍する仲間~



機械工学科3年 武村 帆香

第31回全国高校 アマチュア無線コンテストに出場して

高専に入るまで無線通信に触れたことは一度としてなく、おっかな びっくりで踏み入った世界の入り口に、実のところ今もまだ踏みとど まっていると感じています。このコンテストに参加するのは初めてでは なかったものの、今回のコンテストに出場してやはり私は無線通信に 関してまだまだ受け身のままで参加していたと強く思いました。

3年生になり、私より下の学年が主となってコンテストに臨まなけれ ばならなくなってはじめて、「自分から動かなければならないのはわか る。でもどうしたらいいのかわからない。」という状況に身を置くことに なり、今、改めて多くの実績を残してきてくれた先輩方の偉大さを感じ ています。本番では後輩の姿に学ぶこともあり、素直に尊敬の念を抱き もしました。学年の垣根が低いところが、この部活では息がしやすいと ころだなと常々感じます。来年には4年生になるので、私自身、高校コン テストにおもてだっては参加できなくなりますが、私から後輩に伝えら れることはなにかないだろうかと、今一度探してみたいと思っています。



機械工学科5年 坂井 駿太

全国高専大会野球競技代替大会の報告

昨年度の全国高専大会は、インターンシップと重なりベストメンバー で挑むことができなかった。今年こそは、全国大会優勝と目標を掲げ ていたが、コロナ禍により全国大会が無くなった。そのような中、静岡 県伊豆市において12月に代替大会が企画されたため、5年生14名に3 年生5名を加えたチームで臨んだ。例年はトーナメント形式であるが、 今年は交流が主目的ということもあり、リーグ戦形式で行われた。

1試合目の対戦相手は近畿大学高専だった。高校野球では三重県 大会でベスト4に入るほどの実力校である。試合は両者粘り合いの投 手戦となったが、試合後半、みんなで繋いだ打線が爆発し、逆転勝ち を収めることができた。長野高専、沼津高専とも対戦し、3連勝で大会 を締め括ることができた。また本大会では5年生全員がベンチ入りを し、全員が活躍した。高学年最後の大会として有終の美を飾ることが

でき、非常に嬉しかった。宿舎内ではコロナに注意を払いながら、みん なと2泊3日の交流を楽しんだ。卒業後はそれぞれの進路に進むが、こ のメンバーと共にまた野球ができる日を心待ちにしたい。



電気電子工学科5年 島田 海斗

全国高等専門学校 サッカー選手権大会に参加して

私たち福井高専サッカー部は、11月末に行われた北信越地区の代 表決定戦を勝ち抜き、12月中旬に行われた、全国高等専門学校サッ カー選手権に参加しました。1回戦は静岡の沼津高専、二回戦では愛 媛の新居浜高専と戦い勝利しました。準決勝では、三重の近大高専と 戦い敗れてしまいました。大会の成績としては3位となり、3試合とも楽 しんでプレーできました。

今年度前半は、サッカー部としての活動は行えず、夏に開催予定 だった高専大会の中止が決まった時は、やりきれない気持ちになりま した。しかし、12月に今大会が開催されることを聞いて、もう一度頑張 ろうと部活に励むことが出来ました。大会の実施、参加にご尽力いた だいた関係者の皆さん、顧問として指導してくれた先生方には感謝の 気持ちでいっぱいです。頼りないキャプテンでしたが、ついてきてくれ た部員のおかげで最後まで楽しくサッカーができました。サッカー部 の後輩や、部活に励んでいる人は結果よりも自分のしてきた過程を誇 れるように頑張ってほしいです。





~活躍する仲間~

.

.



令和2年度優秀学生賞受賞者一覧

49884988498849884988498

,_{沙沙沙沙} 节和2年度 慢穷子土真又真有一真

日本機械学会 畠山賞

大学・短大・高専の機械系学科卒業者で 人格、学業ともに優秀な学生を表彰

機械工学科5年 森川 凱都



公益社団法人 計測自動制御学会北陸支部優秀学生賞

同学会の主催・共催する発表会で 実績のある優秀な学生を表彰

機械工学科5年 三田 大智



電気学会北陸支部 優秀学生賞

電気学会主催の大会に参加し、 各大学高専から成績優秀な学生を表彰

電気電子工学科5年 江守 祐樹



公益社団法人 日本電気技術者協会北陸支部優良卒業生

高専及び高校の電気科課程の優良卒業生 (就職内定者対象)を表彰

電気電子工学科5年 岸本 陸



一般社団法人

映像情報メディア学会北陸支部優秀学生賞

年次大会・冬季大会で発表された講演から 学生発表を対象に優秀な発表を行った学生を表彰

電気電子工学科5年 達川 卓輝



電子情報通信学会北陸支部 優秀学生賞

電子情報通信関係の大学・高専で、学業と研究業績が優れた学生を表彰

電子情報工学科5年 村橋 達也



情報処理学会北陸支部 優秀学生賞

情報処理関係の大学及び高専等において、学業成績が 優秀であり、かつ将来の活躍が期待される学生を表彰

電子情報工学科5年 安達 一生



公益社団法人 **日本化学会近畿支部支部長賞**

近畿、北陸地区高専の化学系課程の 優良卒業生を表彰

物質工学科5年 大川 成



公益社団法人

日本化学会近畿支部支部長賞

近畿、北陸地区高専の化学系課程の 優良卒業生を表彰

物質工学科5年 飛田 玲菜



日本分析化学会中部支部 優秀高専学生賞

中部地区高専の分析化学系課程の 優良卒業生を表彰

物質工学科5年 増永 創駿



全国高専土木工学会 近藤賞

全国高専土木系学科卒業者で、人格、学業ともに優れた学生を表彰

環境都市工学科5年 達川 宙輝







. ~活躍する仲間~

令和2年度 キャンパスプロジェクト採択一覧

学 年	学 科	代表学生	テーマ	連絡教員
4	環境都市工学科	鈴木 敬太	SDGsゲームを作ろう!!	大和 裕也
5	電気電子工学科	品野 愛海	Introducing Fukui KOSEN to the World!:高専への留学希望生を対象とし た福井高専の英語での紹介動画の作成	藤田 卓郎 原口 治
3	物質工学科	稲荷 凜平	自動消毒器の設置	西野 純一
4	機械工学科	酒井 達也	教室環境改善のためのエアコン用 シーリングファンの製作	金田 直人
1	生産システム工学専攻	兵田 憲信	研究室向けスマートロックシステムの開発	小松 貴大



令和2年度 福井高専キャンパスプロジェクト概要報告

環境都市工学科4年 鈴木 敬太

SDGsをより広めるために

私たちは、2020年度の福井高専キャンパスプロジェクトにおいて、 「SDGsゲームを作ろう!!」というプロジェクトを行い、SDGsに関する すごろくゲームを製作しました。SDGsとは、国連で定められた、2030 年までに達成すべき開発目標のことで、現在世界中で注目されている 取り組みのことです。

しかし、SDGsの認知度はいまだに低く、その認知度を少しでも高め るために、すごろくゲームという形を取りました。

ゲームの名前は、「SDGs日本一周スゴロク」です。プレイヤーは、福 井から出発し、SDGsに関する様々な取り組みを学びながら、日本を 一周します。その途中で、SDGsポイントを集め、最終的に最もポイン トが高かったプレイヤーが勝利となります。

今回製作したゲームは、今後高専内の学生や、機会があれば学外の 人にも遊んでほしいと考えています。そして、SDGsについて少しでも 知って頂けたら幸いです。

電気電子工学科5年 品野 愛海

福井高専への留学希望生を対象とした 英語での紹介動画の作成

今回私たちが取り組んだキャンパスプロジェクトのテーマは "Introducing Fukui KOSEN to the World"である。福井高専には海 外学生向けの情報が少なく、福井高専について知ってもらう機会が少 ない。そのため、私たちで動画を作成し、福井高専を身近に感じてもら おうと考えた。動画として取り上げたテーマは、寮生活、食堂や図書館 など学校の施設、先生たちへのインタビューである。本年度は新型コ

ロナウィルス感染拡大を受け、とても短い期間での活動となってし まった。しかし、メンバーで仕事を分担し、それぞれが動画を作成して くれたので、何とか動画を完成することができた。動画は一つ一つ担 当学生が違うので、それぞれの個性が出たものとなった。

本プロジェクトを通して、動画の企画、動画撮影の許可取り、撮影、 編集といった様々な手順を行った。この経験は私の技術向上とともに、 一つのプロジェクトを行うことの難しさ、楽しさを学ぶことができた。

物質工学科3年 稲荷 凛平

自動消毒の設置

私たちは令和2年度キャンパスプロジェクトに参加しました。プロ ジェクトの内容は人が頻繁に出入りする場所に自動消毒器や足踏み 式消毒器を設置することでコロナ対策とインフルエンザ対策を兼ねた 予防と効率化を行うことでした。また、保健室の先生の雑務を減らすた め私たちが代わりに消毒液の補充を行うことによって校内の緊急時の 対応を高めることでした。自動消毒液が邪魔にならないように工夫し て磁石で設置することが難しかったです。結果として売店、食堂、コ ミュニティプラザが消毒液の減りが早いことが分かりました。これは 人の出入りが多いからではないかと考えられます。また、減りが早かっ た教室は、4M、4C、3Ei、3C、2C、2Ei、F3、F5でした。それらのクラス は予防意識が高いのではないかと考えられます。この活動を行って少 しでも学生の感染症対策に対する意識が強まっていると嬉しいです。 最後にこのキャンパスプロジェクトに協力をしていただいた皆様本当 にありがとうございました。



~活躍する仲間~



機械工学科4年 酒井 達也

教室環境改善のためのエアコン用 シーリングファンの製作

令和2年度キャンパスプロジェクトとして、私たちのチームは教室環境改善のためにエアコン用シーリングファンの作製・設置を行いました。シーリングファンの作製では、まず市販品を購入し、それをもとに軸受部と羽根を連結するシャフトの改良を行いました。次に、羽根が効率良くエアコンからの風を受けられる様、私たちで羽根の改良品を設計・製作し、最後にエアコンのグリルと軸受部の連結部品を固定用のアルミフラットバーを用いて、エアコンに取り付けました。

私たちが今回のキャンパスプロジェクトを通し解決したことは、エアコンの直撃風の拡散・解消、空気のよどみ改善などです。シーリングファンを設置することで、夏場はエアコンの風が人に直撃することを避け、冬場は暖かい空気が天井付近でとどまることを解消します。ベアリングのみで回転しているため音も静かであり、落下防止対策も2重で行っているため安心して利用することが可能です。

生産システム工学専攻|年 兵田 憲信

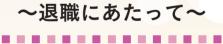
研究室向け スマートロックシステムの開発

福井高専には様々な分野の研究室があるが、大学と比べてセキュリティが万全ではない。所用でごく短時間、研究室を離れる場合に逐一鍵をかけて教員にその鍵を返却する行為は手間がかかる上、必ず教員がいるとは限らないため鍵の管理が難しい。そこで、我々は交通系にカードなどで採用されているFelicaを利用したスマートロックシステムを開発した。

あらかじめ教員や学生のICカードをシステムに登録しておくことで、システムによって自動施錠されたドアをICカードだけで解錠することができる。これにより、短時間の不在を狙った空き巣をはじめとする盗難被害や鍵のかけ忘れを防ぐことができる。また、システムはスマートフォンのICカード機能でも利用できるため、ICカードを持たない人でも利用することができる。

本システムを皮切りに、本校の施設に対するセキュリティ意識の向 上とより安全な施錠システムの導入が進むことを期待する。

Special Interview



.



山本 裕之 思い出は女子バレー部が一番

高専とは不思議な縁であった。願書締め切り1日前に仲の良かった 友人の高専受験を知り、高専のことなどまったく知らずに急遽受験した。卒業後は進学し、修士2年の夏休みにたまたま遊びに来た数週間後、9月に席が空くので高専に来ないかと急に声をかけられ、工業化学 科の助手に採用された。あの時高専に遊びに来なかったら、声をかけることもなかったと言われ、このような偶然が重なりほぼ半世紀を高専でお世話になることになったのである。

その後一般科目教室に移り30数年 クラス担任(9クラス)、女子バレー部、研究活動とそれぞれに思い出はある。その中で女子バレー部が一番多く思い出が残っている。創立時は名前だけ、とのことで顧問を引き受けたが、数年後、新キャプテンより部員は集めるから、必ず部活に毎回来てほしいと頼まれた。バレーボールについて何も知らなかった私は専攻科の学生(現在M科金田先生)の弟子となり、学生と一緒にバレーをすることになった。来るもの拒まず去るもの追わずの精神で、担任とは違い小言を言わなくてもよいこと、学校をさぼっても部活には来てくれること、よく合宿をしたこと、5年間の長い付き合いであること、卒業後もこまめに連絡をくれることなどなど、楽しい思い出が多いからである。

退職後については、40歳の若き頃はヨットを買って沖縄へセーリングしようと思っていたのが、50歳を過ぎる頃になるとオイルショック(老いる)には勝てなくなり、断念した。代わりに海外トレッキングの旅をしようと思っていたところが、これもコロナショックでお預けになってしまった。当分の間、おとなしくディ山登り(写真)やセーリングなど、また新しく未踏県への旅、四国お遍路の旅にも挑戦しようかと思っているところである。

最後に裕さんと呼んで親しくしてくれた学生や自由奔放に振舞い40 年も飯を食べさせていただいた高専に深く感謝しています。ありがとう ございました。









令和2年度福井工業高等専門学校卓越した学生の表彰及び第1回学生表彰受賞者

令和2年度福井工業高等専門学校卓越した学生

電気電子工学科5年 | 江守 祐樹 | 電子情報工学科5年 | 安達 一生

校長特別賞

第13回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテストでの優勝

チーム部門 (文部科学大臣賞)	物質工学科4年	小谷	啓仁	Fighting Against Sleenings & Fatigue Stuff That Deguires Cood
	物質工学科4年	中村	颯汰	Fighting Against Sleepiness & Fatigue: Stuff That Requires Good (睡魔と疲労と戦うには)
(人即行于八正县/	物質工学科4年	渡辺	絢晴	

第31回全国高等学校アマチュア無線コンテスト高校マルチオペレータ7MHz部門優勝(団体) アマチュア無線研究会

校長賞

4年間学業成績優秀者

電気電子工学科5年 江守 祐樹 電子情報工学科5年 安達 一生 物質工学科5年 玉村 彩友 電気電子工学科5年 達川 卓輝 物質工学科5年 荒井 結希

アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2020東海北陸地区大会アイデア賞及び特別賞受賞

	機械工学科4年	戸井 康貴	物質工学科2年	芦田 響	物質工学科3年 増永	絢音
Aチーム	機械工学科2年	南部 優太	電気電子工学科1年(F2)	竹下 朔也	機械工学科2年 外川	昂輝
「ふくじん」	機械工学科3年	吉田 陽海	環境都市工学科3年	大久保 洋平	機械工学科2年 三ッ谷	雌
(5/55	機械工学科2年	吉野 晃	電子情報工学科4年	鈴木 智也	機械工学科1年(F3) 山北	智也
	機械工学科2年	廣田 成史				

第31回全国高等専門学校プログラミングコンテストでの受賞

	電子情報工学科4年 松田	佳大	
│課題部門 「オーラルボイス – 機械学習による	電子情報工学科4年 宮田	知浩	・NICT賞(起業家甲子園挑戦権)
英語発音支援アプリケーション -	電子情報工学科4年 山村	悠馬	TNICT貝(起来家中丁園掀栽惟)
	電子情報工学科4年 横山	真央	

ふくいソフトウェアコンペティション2019での受賞及び起業家甲子園2020出場並びに受賞

	電子情報工学科4年 佐野	友亮	
│ プログラミング研究会 │ 「ハビット〜簡易歯科検診デバイス〜	電子情報工学科4年 石川 晴基 起業家甲子園(ファイナリスト)		
	電子情報工学科4年 鈴木	琢人	・AWS(アマゾンウェブサービス)賞・クラウドワークス賞 ・Selesforce.com(セールスフォース・ドットコム)賞・YJキャピタル賞

ふくい宇宙アイデアソン優勝及び日本高専学会誌に論文掲載

環境都市工学科5年	佐治	糸音	日本京市労会社(25.4日)に本法はも込みが担害された
環境都市工学科5年	西島	映里	・日本高専学会誌(25-4号)に査読付き論文が掲載された。
環境都市工学科5年	山下	知愛	・ふくい宇宙アイデアソン(2019年6月)において 「ちぢまるーむ」で優勝した。
環境都市工学科5年	吉村	百恵	19988 GJCKINOCO

第44回福井県高等学校野球1年生大会での入賞(団体)

F1/畠山、増田 F2/五十里、梅田 F3/堀井、前田 F4/大久保、田中 F5/北村、小林、平山(主将)、本保、吉田 第3位









~学校通信~

.



1年間学業成績優秀	者				
機械工学科5年	岡花 敬太	環境都市工学科5年	堀内 光騎	物質工学科3年	伊部 実由布
機械工学科5年	三田 大智	機械工学科4年	長谷川 篤哉	物質工学科3年	畑 朋輝
機械工学科5年	森川 凱都	電気電子工学科4年	菅原 真芙由	環境都市工学科3年	有城 健祥
電気電子工学科5年	西川 虹輝	電子情報工学科4年	清水 陸	環境都市工学科3年	大久保 誓也
電気電子工学科5年	DAVID LAU BI DA	電子情報工学科4年	松田 佳大	環境都市工学科3年	大谷 悠莉
物質工学科5年	石坂 嘉経	電子情報工学科4年	宮田 知浩	環境都市工学科3年	長田 大成
物質工学科5年	伊部 真央莉	電子情報工学科4年	山村 悠馬	環境都市工学科3年	田中 こころ
物質工学科5年	大川 成	物質工学科4年	小谷 啓仁	電気電子工学科2年	小林 拓斗
物質工学科5年	土山 凜	電気電子工学科3年	木下 颯	電気電子工学科2年	高橋 壮太
物質工学科5年	飛田 玲菜	電気電子工学科3年	出丹保 雄基	電気電子工学科2年	濵 歩空
物質工学科5年	前野 華子	電気電子工学科3年	馬淵 涼平	物質工学科2年	岡田 ひなた
物質工学科5年	増永 創駿	電気電子工学科3年	矢路 耀	環境都市工学科2年	窪田 多久見
環境都市工学科5年	達川 宙輝	電子情報工学科3年	小川 大翔	環境都市工学科2年	佐々木 飛翔
環境都市工学科5年	東田 怜	電子情報工学科3年	竹島 駿介		

TOEICにおいて成績優秀者

環境都市工学科5年 ISLAM MD RASHEDUL 環境都市工学科5年 東田 怜

福井県高等学校新人水泳競技大会入賞

環境都市工学科1年(F3) 佐々木 俊亮 ・男子100m平泳ぎ1位(大会新)・男子50mバタフライ2位

チーム代表 物質工学科4年 渡辺 絢晴

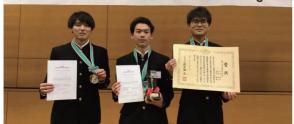
校長特別賞を受賞して

この度、第13回全国高専英語プレゼンコンテストにおい て文部科学大臣賞を受賞すると共に、校長特別賞を頂ける ことを大変嬉しく思います。

分かりやすくも独創性のあるプレゼンを作り上げるため に試行錯誤の繰り返しでしたが、この経験は私達にとって 非常に大きな財産となりました。

グローバルな技術者になることを目指して、今後も英語 の勉強に努めていきたいと思います。

Presentation Contest for Students in Colleges of



アマチュア無線研究会 根本 真響

校長特別賞を受賞して

本年度、第31回全国高等学校アマチュア無線コンテスト 優勝の実績が認められ、校長特別賞を受賞することができ ました。部活昇格とともに栄誉ある賞を受賞でき、大変うれ しく思います。今後もさらに技術を磨いて努力していきま す。今回の受賞は日頃の練習とチームワークの成果である だけでなく、指導教員・コーチの先生方のサポートがなけ ればなし得ないものでした。この場を借りて諸先生方に感 謝の意を表します。



. ~学校通信~

部・同好会の紹介

部活動として体育部が20、文化部が7、同好会が15あり、 幅広い分野で活発な活動が行われています。



体育部 男子バレーボール部

男子バレーボール部は週4日第一体育館で練習を行って います。経験者から未経験者まで個々の技術向上はもちろ んチーム全体としてもレベルアップできるように練習に励ん でいます。経験者から初心者まで大歓迎です。バレーボー ルに興味がある方の入部をお待ちしています。

指導教員 村田 知也、千徳 英介



ロックやポップ、アニソンなど自分の好きなジャンルのバン ドを組み、楽しく活動しています。初心者も多く在籍し、日々 自分のパートのスキルアップに取り組んでいます。コ<mark>ロナ禍</mark> でライブ活動を積極的に行えない状況ですが、自分達にで きる範囲で音楽活動を楽しんでいます。

指導教員 森貞、波多浩昭



体育部 女子バレーボール部

未経験者から経験者まで学年を問わず、和気あいあいと 練習に励んでいます! 今年度は大会へ行くことが厳しい状 況下でありましたが、高専大会、大学リーグ等でチームが ベストを尽くせるよう日々努力しています。

指導教員 金田 直人、山本 裕之、西城 理志



全国高専プログラミングコンテストをはじめとする。様々 なコンテストでの上位入賞を目指して日々精進していま す。ものづくりや競技プログラミング、またハッカソンや CTFなど様々なイベントに参加しています!

指導教員 村田 知也、西仁司、斉藤 徹



体育部 バドミントン部

バドミントン部です。私たちは毎週月、火、木曜日に活動 をしています。初心者の方も大歓迎!先輩たちが優しく教 えます。一緒にバドミントンの楽しさに触れてみません か?経験者の方も大募集!一緒に汗を流しましょう!

指導教員 斉藤 徹、上島 晃智、西野 純一、小越 咲子、山脇 夢彦



同好会

学年・学科を問わず、星や星座が好きな学生が集まって います。今年はコロナの影響もあり課外活動が出来なか ったため、個人での活動を行っています。興味のある方は 是非、私たちと一緒に活動しませんか!

・グラフ電卓研究会

・空間デザイン研究会

•小型模擬人工衛星

•珈琲

指導教員 岡本 拓夫

その他の部・同好会一覧

体育部門

- •陸上
- •柔道
- 卓球
- •剣道
- 男子バスケットボール ハンドボール
- ・女子バスケットボール・ソフトボール
- ・ラグビー
- •少林寺拳法
- ・サッカー
- 水泳
- ▪野球
- ・テニス
- •合気道 •軟式野球
- ・ソフトテニス

文化部門

- •英語
- •吹奏楽
- 囲碁 将棋
- ・ロボット
- •アマチュア無線研究会
- 放送・メディア研究会

同好会

- •茶道
- •日本現代視覚文化
- •サイエンスクラブ
- ・フットサル
- ・ダンス
- •音鍵研究会
- ·Structural Design研究会
- -スポーツクライミング
- 写真

令和2年度 学校行事写真



学生表彰



交通講話



7) まわり教室



ネット利用に関する講演



全国高専大会野球競技代替大会



全国高専サッカー選手権大会

編集後記

本科5年生、専攻科2年生の皆様、卒業および修了おめでとうございます。本号では、様々な活動で優秀な成績を収めた学生や、キャンパスプロジェクトなどに挑戦した学生の言葉が紹介されております。例年と異なる状況でも、それに合わせた活躍の場は提供されています。次年度も、状況に負けることのない皆さんの新たな挑戦を紹介できることを楽しみにしております。(西城)

青武台だより

独立行政法人国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校 発行日: 令和3年3月18日



福井工業高等専門学校 〒916-8507福井県鯖江市下司町 TEL:0778-62-1111